

導入年度	H元年	設備名	放電型彫盤		
メーカー	(株)ソディック	型式	A3R型	設置室	機械加工実験室

《概要》

放電加工は、銅やグラファイトなどの導電性材料を工具として、被加工物との間に60～300V程度のインパルス電圧を印加しながら、間欠的火花放電を行わせて材料を除去する加工法である。

本装置は、主軸の回転機能と角度割出機能をもっているため、一般の放電加工機では加工が困難な深穴の加工ができる。また、単純形状の電極を用いて、複雑形状加工が可能である。

《装置外観》



《仕様》

- ・テーブル寸法：600×300mm
- ・加工タンク内寸法：770×485×320mm
- ・テーブル移動距離：300（X）×200（Y）mm
- ・主軸上下移動距離：250mm
- ・最大加工物重量：400kg

《用途例》

- ・金型等の型彫り加工
- ・難削材料の穴加工